

平成 29 年度「ミュージアム・リレー」参加者募集のお知らせ



神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会 (2017. 3. 1)

豊かな自然と文化に恵まれた西さがみ地域には、多くの特色ある博物館や美術館等のミュージアム施設があります。ミュージアム・リレーは、「神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会 (WESKAMS)」の加盟施設によるリレー形式の催しです。地域の皆様の学習支援と地域文化の発展のため、各施設が連携・協力し、広く一般に公開しています。

各施設の特色を活かした特別な企画や、スタッフによる分かりやすい解説が好評です。ミュージアムに親しみ、理解を深める機会としていただけますよう、みなさまのご参加をお待ちしております。

第 236 走 4 月 21 日 (金) MOA 美術館→小田原城天守閣	
10:00~12:00 MOA 美術館 本年 2 月 5 日リニューアルオープンし、そのコンセプトと概要、展覧会「義経伝説全 12 巻一挙公開 奇想の絵師岩佐又兵衛 山中常盤物語絵巻」を紹介します。 (場所: MOA 美術館能楽堂)	14:00~16:00 小田原城天守閣 昭和 35 年に復興された小田原城天守閣では、小田原城や小田原北条氏に関する古文書や甲冑など幅広い資料を展示しています。平成 28 年 5 月に平成の大改修を経て、全面リニューアルオープンしました。 今回は、常設展示の紹介を通じて小田原城や小田原北条氏の歴史を紹介するとともに、開催中の特別展「小田原城の明治・大正・昭和」(仮)の見どころを担当学芸員が案内します。
定員 100 名 参加費 1,000 円	定員 30 名 無料
往復葉書で 4 月 19 日 (水) 必着 Tel. 0557-84-2567 〒413-8511 静岡県熱海市桃山町 26-2 MOA 美術館 宛	電話で 4 月 19 日 (水) 17 時まで Tel. 0465-23-1373

第 237 走 5 月 19 日 (金) ◆国際博物館の日記念事業◆ 箱根美術館→箱根写真美術館→箱根強羅公園		
10:00~12:00 箱根美術館 縄文土器から常滑・渥美、瀬戸、備前、丹波、信楽、越前の中世の六古窯、桃山時代の茶陶などの古陶磁器を中心に展示する美術館。苔とモミジの苔庭、巨岩と溪流の石楽園、竹庭など、国の登録記念物に登録された四季折々に美しい庭園を併設している。当日は、美術館・美術品の解説、庭園の案内の他、通常非公開の茶室の特別拝観を予定しています。	13:00~13:50 箱根写真美術館 開催中の特別企画展「レクイエム吉田大朋写真展 軽妙洒脱」をご覧ください。吉田大朋氏は、日本人として初めてフランスの「ELLE」本誌と専属契約を交わし、世界のモードを日本に伝える重要な役割を担った写真家です。2 月に吉田氏が逝去され、追悼特別展としての開催。当日、吉田大朋アーカイブ・河野和典氏によるギャラリートークを予定。 (※変更の場合、美術館スタッフによる解説)	14:00~15:30 箱根強羅公園 大正 3 年 (1914 年) に開園した強羅公園は、開園 100 年を越えました。トロピカルムードたっぷりの熱帯植物館、ブーゲンビレア館などスタッフが園内をご案内いたします。
定員 50 名 参加費 3 館で 1,000 円		
往復葉書で 5 月 10 日 (水) 必着 〒250-0408 神奈川県足柄下郡箱根町強羅 1300 箱根美術館リレー係 宛 Tel. 0460-82-2623		

第 238 走 6 月 2 日 (金) 松田山ハーブガーデン→小田原市尊徳記念館	
10:00~12:00 松田山ハーブガーデン 松田山ハーブガーデンは、海拔 166m の高さに建てられた山の斜面に広がるハーブ園です。四季折々のハーブを感じながら、西には富士山や箱根連山、南には足柄平野から相模湾を一望することができます。 6 月上旬には「ハーブフェスティバル」が開催され、ラベンダーを中心としたハーブがガーデンを彩ります。 リレー当日は、ハーブガーデンのガイドツアーをしながら、体験で実際に使うラベンダーの摘み取りを行います。その後、ハーブ館のレストランにて「ラベンダーリースづくり」を行います。体験終了後は、ハーブティーを試飲して頂きながら、ハーブ館 3 階から見渡す素晴らしい眺望をお楽しみください。	13:30~15:30 小田原市尊徳記念館 小田原市尊徳記念館は、二宮尊徳 (金次郎) および報徳仕法の顕彰・普及を目的として建設されています。 二宮尊徳生誕の地にある当館では、アニメーションやジオラマで尊徳の生涯を再現するほか、尊徳に関する遺品類を展示するなど、二宮尊徳の事跡についてわかりやすく解説しています。 ミュージアム・リレー当日は、隣接する尊徳生家のほか、捨苗栽培地跡や菩提寺である善栄寺へもご案内する予定です。
定員 20 名 参加費 1,000 円 (別途駐車場 500 円/回)	定員 30 名 無料
電話で 6 月 1 日 (木) まで Tel. 0465-85-1177	※5 月 1 日 (月) から受付 電話で 5 月 31 日 (水) まで Tel. 0465-36-2381

第 239 走 7 月 12 日 (水) 箱根駅伝ミュージアム→箱根ガラスの森美術館	
10:00~12:00 箱根駅伝ミュージアム 1920 年の第 1 回大会から今日に至るまで、90 年余りの数々の名場面を生みだした箱根駅伝の歴史をお楽しみ頂けます。 各大会の名シーンを記録した貴重な写真や、往年の名選手が愛用した品々、そして真剣勝負の裏側にあるさまざまなエピソードなどをテーマを区切って展示してあります。 箱根駅伝の歴史をお楽しみください。	13:30~15:15 箱根ガラスの森美術館 特別企画展「~古代ガラスの源流にみるロマン~ヴェネチアン・グラス 2 千年の旅」を美術館スタッフがご案内します。今から約 2 千年前の古代ローマ帝国時代、ガラス製法は飛躍的な発展を迎えました。鉄パイプの先に熔けたガラスを巻き付け、空気を吹き込んで制作する技法が発明されたことで、貴重品であったガラスをより多くの人々が手にすることができるようになりました。 高度に発展したガラス製法はローマ帝国の衰退後、水の都ヴェネチアのガラス職人たちの情熱と技術で復活を遂げます。職人たちは古代ガラスの製法や形体の復元に留まることなく、創意工夫を施し、繊細華麗な作品に昇華させました。 長年の風化の影響で銀化し、虹色の輝きを放つようになった古代ガラスと、その影響を受け発展を遂げたヴェネチアン・グラスを通して、今なお人々にロマンを与え続けているガラスの時空を超えた旅を迎えます。
定員 20 名 参加費 400 円	定員 40 名 無料 (駐車料金 300 円 無料の第 2 駐車場も近くにあります)
電話で 7 月 11 日 (火) 午前まで Tel. 0460-83-7511	往復葉書で 6 月 26 日 (月) 必着 Tel. 0460-86-3111 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原 940-48 箱根ガラスの森美術館 ミュージアム・リレー係 宛

第 240 走 8 月 25 日 (金) 箱根湿生花園→箱根ビクターセンター	
10:00~12:00 箱根湿生花園 箱根湿生花園は、湿原をはじめとして川や湖沼などの水湿地に生息している植物を中心にした生態園です。園内には、日本各地に点在している湿地帯の植物 200 種のほか、草原や林、高山植物 1100 種が集められ、その他、珍しい外国の山草も含め、約 1700 種の植物が四季折々に花を咲かせます。園路は低地から高山へ、低層湿原から高層湿原へと順に植物を見てまわるようになっています。ミュージアム・リレーでは、当園の学芸員が専門的かつ詳細な解説で皆さまをご案内いたします。	13:30~15:30 箱根ビクターセンター 箱根ビクターセンターでは自然と触れ合うお手伝いをしています。 季節は夏から秋へ。今回は、虫の鳴き声で移り行く季節を感じてもらいたいと思います。夏の「セミ」、秋の「コオロギ」、どちらが優勢でしょうか？ 野外観察の後はお楽しみクラフト教室。素敵な箱根の思い出をお持ち帰りください。
定員 20 名 参加費 大人 600 円 小人 300 円	定員 20 名 無料
電話で 8 月 22 日 (火) まで Tel. 0460-84-7293	電話で 8 月 20 日 (日) まで Tel. 0460-84-9981

第 241 走 9 月 22 日 (金) 箱根関所・恩賜箱根公園→本間寄木美術館	
10:00~12:00 箱根関所・恩賜箱根公園 箱根関所と恩賜箱根公園は隣接しており、箱根関所は江戸時代末期(1865)に大改修がされ、その当時の建物等を復元し、平成 19 年(2007)にオープンしました。恩賜箱根公園は明治 19 年(1886)に造られた皇族の避暑や外国の来賓をもてなす「箱根離宮」の跡地にある公園です。 今回のミュージアムリレーでは、江戸時代から明治維新を経て明治へと大きく移り変わる歴史の舞台を感じていただきたいと思い、箱根関所と箱根離宮を連続してご案内いたします。 箱根関所では、威厳溢れる御門や大番所、厩(うまや)、遠見番所など、訪れた人を当時にタイムスリップさせます。また、資料館では通行手形など貴重な資料を展示しています。 恩賜箱根公園は、「箱根離宮」とその庭園です。富士山を正面に芦ノ湖を見下ろす景色は往時のままで、離宮の歴史と浪漫を現代に伝え未来へとつなぐこの公園で、景色と歴史をお楽しみ下さい。	14:00~16:00 本間寄木美術館 16 歳より寄木の道に入った本間昇(箱根寄木細工伝統工芸士)が今年で 70 年になるのを機に「寄木に生きた 70 年の歩み」と題し本間昇の作品展を開催いたします。 第 68 回日本伝統工芸展新人賞受賞作品も展示、解説いたします。 創作寄木七福神、寄木 3 月ひな人形、寄木 5 月武者人形、寄木昭和ロマン、寄木大名行列も一挙展示。
定員 20 名 無料(恩賜箱根公園駐車場は有料)	定員 15 名 無料
往復葉書で 9 月 15 日(金)必着 〒250-0521 神奈川県足柄下郡箱根町箱根 1 箱根関所 宛 箱根関所 Tel. 0460-83-6635 恩賜箱根公園 Tel. 0460-83-7484	電話で 9 月 21 日(木)まで Tel. 0460-85-5646

第242走 10月27日(金) 小田原文学館→小田原城天守閣	
10:00~12:00 小田原文学館 当館の建物は、明治政府のもとで宮内大臣などを歴任した、伯爵田中光顕の別邸として建てられたものです。小田原出身・ゆかりの文学者の資料を展示する本館と、大正時代に小田原で創作活動を行った北原白秋を紹介する別館はいずれも国登録有形文化財で、四季折々に美しい姿を見せる庭園も見どころです。当日は、開催中の特別展を中心に、小田原文学館の魅力を解説付きでご案内します。	13:30~15:30 小田原城天守閣 昭和35年に復興された小田原城天守閣では、小田原城や小田原北条氏に関する古文書や甲冑など幅広い資料を展示しています。平成28年5月に平成の大改修を経て、全面リニューアルオープンしました。今回は、常設展示の紹介を通じて小田原城や小田原北条氏の歴史を紹介するとともに、開催中の特別展「小田原北条氏の絆~小田原城とその支城~」(仮)の見どころを担当学芸員が案内します。
定員30名 無料	定員30名 無料
電話で10月26日(木)まで Tel. 0465-24-1055 (小田原市図書館)	電話で10月25日(水)17時まで Tel. 0465-23-1373

第243走 11月17日(金) 松永記念館→箱根町立郷土資料館	
10:00~12:00 松永記念館 今日の電力体制を創り上げた実業家で、数寄茶人としても高名であった松永安左エ門(耳庵)の記念館です。松永翁ゆかりの資料のほか、四季折々の草花が美しい庭園(「日本の歴史公園100選」)や松永翁が晩年を過ごした邸宅・老樗荘(国登録有形文化財)がみどころです。ミュージアム・リレーでは、特別展「益田鈍翁と横井夜雨(仮)」と老樗荘を解説付きでご案内します。	13:30~15:30 箱根町立郷土資料館 湯治場として知られた箱根が江戸時代頃を境に現在の温泉観光地へと移り変わっていく様子を、温泉開発などを絡めて紹介しています。また体験コーナーでは、ミニチュアの「わらじ作り」や「からくり細工」体験、塗り絵で明治時代の彩色写真を疑似体験する場を設けておりますので、お立ち寄りの際はぜひチャレンジしてください。今回のミュージアム・リレーでは、企画展「絵葉書に見る近代箱根の風景」(仮)を中心に解説します。
定員20名 参加費500円	定員20名 無料
※10/1(日)より受付 電話で11月16日(木)17時まで Tel. 0465-23-1377 (小田原市郷土文化館)	電話で11月16日(木)まで Tel. 0460-85-7601

第244走 12月1日(金) 成川美術館→箱根神社宝物殿	
10:00~12:00 箱根・芦ノ湖 成川美術館 成川美術館の概要と日本画について説明し、主な展示作品をご案内し解説いたします。	13:30~15:30 箱根神社宝物殿 特別展「箱根神社神像群—信仰と歴史」をご案内します。本年は箱根神社御鎮座1260年にあたり、重要文化財の御神像の特別拝観をはじめ、その信仰と歴史にまつわる数々の貴重な宝物も特別公開します。
参加費800円	定員25名 参加費400円
電話で11月30日(木)まで Tel. 0460-83-6828	往復葉書で11月20日(月)必着 Tel. 0460-83-7123 〒250-0522 神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80-1 箱根神社 宛

第245走 12月15日(金) 箱根ラリック美術館→星の王子さまミュージアム 箱根サン=テグジュペリ	
10:00~12:00 箱根ラリック美術館 フランスを代表するジュエリーとガラス工芸の巨匠、ルネ・ラリック(1860-1945)の生涯に渡る作品に出会える美術館です。展示室には、多くの女性を魅了した美しい香水瓶や、色鮮やかな宝飾品、空間をガラスで演出した作品など、幅広いジャンルの中から厳選した230点を展示しています。当日は、ジュエリーとガラス工芸という全く異なる二つの分野で成功を成し遂げた、ラリックの姿勢や想いを分かりやすくスタッフが解説いたします。	13:30~15:30 星の王子さまミュージアム 箱根サン=テグジュペリ 名作『星の王子さま』とその作者サン=テグジュペリを紹介する世界で唯一のミュージアム。映像と展示で作者の生涯をたどり、名作誕生の経緯を詳しく知ることができます。当日はミュージアム入口から展示ホール内を詳しく案内し、サン=テグジュペリの生涯とともに、『星の王子さま』にこめられた大切なメッセージについて解説いたします。
定員50名 無料(駐車場無料)	定員50名 参加費1,000円 園内アンケートにお答え頂ける方
往復葉書で11月30日(木)必着 Tel. 0460-84-2263 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原186-1 箱根ラリック美術館 ミュージアム・リレー係 宛	往復葉書で11月15日(水)必着 Tel. 0460-86-3700 〒250-0631 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原909 星の王子さまミュージアム ミュージアム・リレー係 宛

第 246 走 2 月 23 日 (金) 小田原フラワーガーデン→生命の星・地球博物館	
<p>9:35~11:30 小田原フラワーガーデン</p> <p>四季折々の花が楽しめる小田原フラワーガーデンの2月は、梅の季節です。公園の約半分の面積(約2ha)に広がる「溪流の梅林」は、約200種480本の梅が植栽されており、梅の品種は県内最多数を誇ります。</p> <p>当日は梅のマメ知識や手入れ方法などのガイドツアーや、約300種類の熱帯植物が楽しめる「トロピカルドーム温室」のガイドツアーも行います。また当園の大人気イベント、すっぱいレモンが甘くなる!? 不思議な果実体験「ミラクルフルーツ体験」も行います。</p> <p>定員 20 名 参加費 200 円</p> <p>電話で2月22日(木)まで Tel. 0465-34-2814</p>	<p>13:30~15:30 神奈川県立生命の星・地球博物館</p> <p>巨大な恐竜や隕石から豆粒ほどの昆虫まで1万点にのぼる実物標本により、「生命の星・地球」の誕生から現在までの46億年にわたる地球の歴史と生命の多様性を展示しています。当日は、企画展「レッドデータの生物展(仮称)」を学芸員がご案内します。当館では、他県に先駆けて神奈川県内の動植物の生息状況を調査し、絶滅の危険性を種ごとにランクづけしたレッドデータブックを出版してきました。2006年版レッドデータブックに掲載された野生動植物は1,662種に上り、10年が経過した現在、絶滅の危機に瀕している種がさらに増加していると予想されるため、2回目の改訂に向けた準備が神奈川県として進められています。この展示では、過去から現在まで県内外のレッドデータブックの取り組みを広く紹介します。</p> <p>定員 20 名 無料</p> <p>往復葉書で2月8日(木)必着 Tel. 0465-21-1515</p> <p>〒250-0031 神奈川県小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館 ミュージアム・リレー係 宛</p>

第 247 走 3 月 16 日 (金) 人間国宝美術館→町立湯河原美術館	
<p>10:00~12:00 人間国宝美術館</p> <p>当館は、国から重要無形文化財保持者の認定を受けた、いわゆる人間国宝の陶芸・人形・漆工・染織などの作品を、近代絵画や古陶磁などと取り合わせながら常時約200点展示しています。当日は開催中の特別企画展の内容を踏まえながら、人間国宝による工芸作品の魅力をお伝えします。</p> <p>また、入館者全員に、人間国宝など有名作家が作ったお茶碗で抹茶をサービスいたします。普段は展示ケースの中に入っているような作品を実際に手に取ることができますので、作品の魅力を心行くまでお楽しみください。</p> <p>定員 30 名 参加費 900 円(抹茶・菓子付)</p> <p>電話で3月15日(木)16時まで Tel. 0465-62-2112</p> <p>※駐車場が狭いため、なるべく公共交通機関をご利用ください。</p>	<p>13:30~15:30 町立湯河原美術館</p> <p>当館には、現代日本画家・平松礼二の作品を展示する平松礼二館と、竹内栖鳳や三宅克己など湯河原ゆかりの作品を展示する常設館があります。作品は3か月ごとに展示替えをしています。また、新規事業として平成29年度に平松礼二のアトリエを館内に新設し、作品制作現場を公開いたします。当日は、企画展及び常設館展の解説とともにご案内をいたします。</p> <p>定員 20 名 参加費 400 円</p> <p>電話で3月15日(木)まで Tel. 0465-63-7788</p>

【お申込み方法】施設ごとに指定の方法でお申し込み下さい。

電話の場合(先着順) : 参加人数、参加者全員の住所・氏名・電話番号をお伝えください。

往復葉書の場合(抽選) : 往信面に①参加希望の館園名、②参加人数、③参加者全員の住所・氏名・電話番号
返信面に申し込みされた方の住所・宛名 を書いてお申し込み下さい(締切日必着です)。

- * 特に記載のない限り各開催日の3か月前から受け付けます。
- * 各施設、お1人・1グループにつき1回の申し込みでお願いします。
- * 開催場所への移動は各自でお願いいたします。
- * 駐車料金がかかる場合があります。

神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会とは?

神奈川県西部地域のミュージアム施設が相互交流を通じて生涯学習時代にふさわしい「開かれたミュージアム」のあり方を探求するために、平成8年、神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会(通称 WESKAMS)が設立されました。